

〔今月の詩編〕  
第28篇

嘆き祈るわたしの声を聞いてください。

至聖所に向かって手を上げ

あなたに救いを求めて叫びます。

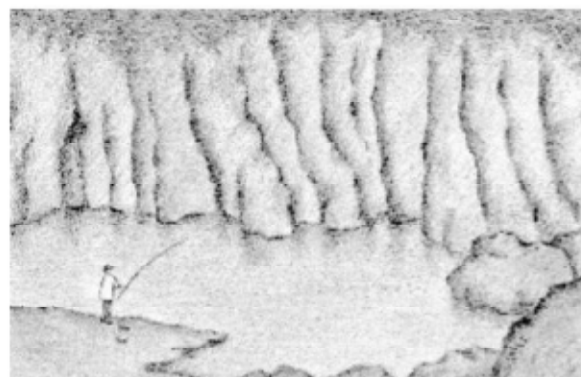
## 人に捨てられた者が

イエス様は、主人からぶどう園を任された農夫たちのたとえ話をされました。農夫たちは収穫を取りに来た主人の僕たち、さらには主人の愛する息子にまでも収穫を渡さず、任されたぶどう園を自分たちのものとしてしまおうのです。実に理不尽で、悪い農夫たちです。

イエス様は、このたとえ話を祭司長、律法学者、長老たちに向けてお話になりました。彼らはぶどう園を任された農夫たちのように、イスラエルにおいて大切な務めを任されていました。それは礼拝、聖書、信仰において、神の民を教え導き、イスラエルの家を建てあげていく、権威ある務め、立場が任されていたのです。しかしイエス様はその祭司長たちがぶどう園を自分のものとしてしまおう農夫と同じだ、と言われたのです。

このたとえ話をされる前に、イエス様は神殿で人々に福音を告げ知らせようとしておられました。そこに祭司長たちはやってきて「何の権威でこのようなことをするのか、だが、そうする権威を与えたのか」と言いました。「神殿での権威は我々が神さまから任されている。我々はあなたに教える権威は与えていない」と暗に言っている様です。彼らはイエス様が福音を告げ知らせることを認めませんでした。

本来、彼らこそ神さまから務めを任されている者に相応しく、真理の言葉を忠実に聴くべきであるのに「我々にこそ権威がある、この神殿は我々の場所だ」と言って、イエス様がお語りになるうとしている真理には耳を傾けようとはせず、話すことさえ拒んだのです。その姿は、任されたぶどう園を我がものとし、主人の元から遣わされた愛



する息子を殺してしまう農夫たちの姿と同じだったのです。

祭司長たちが求め、愛していたのはイエス様が持つておられる真理ではありませんでした。彼らが愛していたのは、彼らに与えられていたこの世の権威や立場でした。この世を愛する彼らの心は、イエス様がお語りになる真理を求めませんでした。求めるどころか自ら手放して、捨ててしまったのです。

神さまは、彼らに多くの預言者をお送りになり悔い改めを呼びかけてきました。しかし「この世を愛する心を捨てたい」と神さまに立ち返ってくる人はいませんでした。そして、イエス様が農夫たちのたとえ話を通して彼らの姿をはっきりと伝えても「わたしは悪い農夫でした」とイエス様の元に来る人はなく、むしろイエス様を捕らえてしまおうとしました。

この後、イエス様はこの祭司長たちによって十字架にかけられました。彼らに捨てられたのです。しかし、この捨てられたイエス様こそ、神さまに選ばれた、尊い親石と言われています。人に捨てられ、十字架におかかりになることを神さまの御心としてお受けになられたイエス様が神さまの目に尊いのです。十字架に至るまで従順に、神さまの御心に従われたイエス様に「尊い」真理があるのです。

わたしたちキリスト者はイエス様の弟子として、この世を愛して生きるのではなく、イエス様が持つておられる尊い真理を求めて、この世を歩みたいと思います。

## 《 今日の礼拝 》

2018年8月26日(日)

夏期礼拝(10:00より)

司式 菊池 美穂子 副牧師  
聖餐司式 吉村 和雄 牧師

- 前奏 「アグレット」 F.J.M.F's
- 讃美 「山も野辺も空も」
- 十戒
- 告白の祈り
- 献金 エレクトーンによる讃美  
「この世のなみかぜさわぎ」讃美歌Ⅱ編157番

- 奉献頌
- 使徒信条
- 牧会の祈り
- 主の祈り
- 聖書朗読 マルコ12章28～34節(新約P.87)

○説教 「一番大切な掟」  
黄 允湜 副牧師

- 讃美歌 「讃美歌Ⅱ 189番」(1、2編)
- 聖餐 「変奏付きアンダンテ」 F.メンデルゾーン

○報告

- 頌栄
- 派遣の言葉

○祝福  
○後奏 「アダージョ」 L.V.ベートーベン

## 《 今日のお知らせ 》

- 今日の礼拝後、正午からバザー実行委員会をホールで開催します。それぞれのお店と担当部署の責任者は、ご出席ください。
- 今週28～30日の日程で、附属幼稚園の夏期保育を行います。
- 31日(金)朝10時半から、カナルームでシオンの会を行います。ハイデルベルク信仰問答の間126を学びます。引き続き、来年度からの体制についての話し合いをします。
- 西日本の大雨による被災者救援の募金は今月一杯受け付けます。お志のある方は事務所へお届けください。
- 夏の間、一回礼拝をして来ましたが、来週から、朝9時半と11時10分の二回礼拝の体制に戻ります。夏の気分を一新して、新たな気持ちで礼拝生活を始めましょう。
- 希望者にお送りしている牧師のメッセージメールが届いていない方は、もう一度、現在使用中のメールアドレスをご連絡ください。
- 10月8日(祝・月)に「楽しいバザー」を予定していますが、今年は、例年より、献品が大変少ないです。9月15日まで献品を受け付けております。皆さまのご協力をお願いいたします。
- 憩いのみぎわ第105号が発刊されました。事務所カウンターよりお持ちください。

## 《 次週の礼拝 》

第一礼拝(9時30分)

讃美歌 301番 讃21361番  
説教 「見せかけの信仰を捨てよう」  
聖書 マルコ12章38～44節  
説教者 菊池 美穂子 副牧師

第二礼拝(11時10分)

讃美歌 53番 323番  
説教 「人々はあざ笑った」  
聖書 マタイ9章18～26節  
説教者 黄 允湜 副牧師

